

【KARRIMOR】日常の“ちょっとそこまで”需要に応える軽量バッグ「grab」シリーズを拡充

マルチに使える、2way仕様のトートバッグが新登場



夏のお出かけに grab series

英国発祥のアウトドアブランド「KARRIMOR (カリマー)」は、近所への外出や買い物、スポーツジム、銭湯・サウナなど、「身軽に出かけたいシーン」での使いやすさを追求した軽量バッグシリーズ「grab(グラブ)」に、新型モデルを追加し、発売いたします。

近年、ライフスタイルの多様化により、「必要なものだけを持ってでかけたい」「サブバッグとして軽く持てるバッグが欲しい」といったニーズが高まっています。

grabシリーズは、軽さ・コンパクトさ・使い勝手の良さを重視し、日常のさまざまなシーンに自然になじむバッグコレクションとして展開しています。

2026年春夏は“LIGHTNESS～山も街も、もっと自由に、もっと軽やかに～”をシーズンテーマに、商品開発を行い、ラインアップしています。

■ grab tote pack (グラブトートパック)

トートバッグとリュックサックの2通りで使える、2way仕様のトートバッグが新登場。

手持ちでも背負いでも使える設計により、シーンに応じた持ち方が可能です。

メッシュポケットやジッパーポケットなど収納機能を充実させており、荷物の整理がしやすく、日常使いから軽い外出まで幅広く対応します。

■ grab knapsack (グラブナップサック)

シンプルな巾着型デザインに、チェストストラップを搭載したナップサックです。

歩行時の揺れを抑え、アクティブなシーンでも安定した背負い心地を実現しています。

取り外し可能な背面パネルを備えた20Lサイズと、よりコンパクトで気軽に使える10Lサイズの2種類をラインナップ。用途に応じて選べます。

■ grab mini carry (グラブミニキャリー)

ストラップの付け外しによって、「登山時のフロントバッグ」「バッグインバッグとしてのポーチ」「ショルダーバッグ」と、使い分けができる3way仕様のコンパクトバッグです。小型ながら、フロントのメッシュポケットや、荷物量に応じて調整できる巾着型の開口部を備え、実用性にも配慮しています。

本製品は、カリマー公式オンラインストアおよびカリマー取扱店舗にて発売中です。製品の詳細は、下記をご覧ください。

※本プレスリリースに関するデータシートは、下記よりダウンロードいただけます。

[Official Presskit DL URL \(click here\)](#)

grab series

grab tote pack



L.Grey



Midnight



Black



2ウェイ仕様



フロントメッシュポケット



ワンドポケット



吊り下げポケット



チェストストラップ



ショルダーハーネス収納ポケット

価格

¥10,000 (税込)

容量

20ℓ

サイズ

H40 × W28 × D18cm

背面長

37.5cm

重量

280g

grab series

grab knapsack



L.Grey



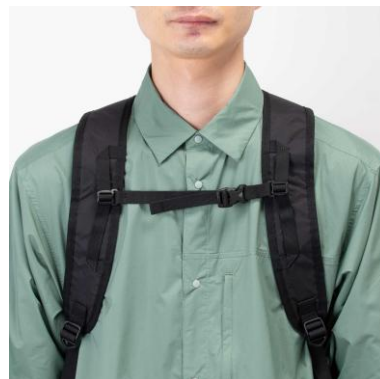
Midnight



Black



取り外し可能なインサイドパネル



チェストストラップ

価格

¥10,000 (税込)

容量

20ℓ

サイズ

H44 × W27 × D14.5cm

背面長

44cm

重量

280g

grab knapsack mini



L.Grey



Midnight



Black



A4サイズのファイルが収納可能



フロントメッシュポケット

価格

¥8,000 (税込)

容量

10ℓ

サイズ

H41 × W31 × D9cm

背面長

38.5cm

重量

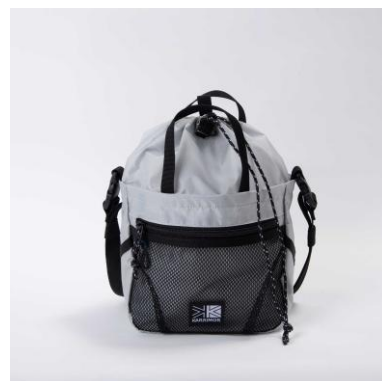
180g

grab series

grab mini carry



フロントバッグとして



巾着タイプ

価格

¥7,500 (税込)

重量

130g

サイズ

H17.5 × W22 × D12cm

容量

4ℓ



カリマーの歴史は、1946年に英国の北西部・ランカシャー カウンティでサイクルバッグメーカーとして創業したことに遡ります。タフで機能的な製品に対する評判は、ほどなくして登山家にも届くこととなり、クライマー向けのリュックサックを手がけるようになりました。ブランドの語源は「carry more」。対象となるフィールドで求められる装備一式を過不足なく運ぶことのできる堅牢性や優れた背負い心地、かつクライミングに対応する機能を盛り込んだカリマーのリュックサックは、クライマー自身の能力はもちろん、新たに対象となるフィールドの可能性を広げました。そして今もなお、新たなフィールドへの挑戦を続けています。

Instagram @karrimor_japan Facebook @karrimor.jp X @karrimor_jp

【クレジット表記】

欧文 / KARRIMOR 和文 / カリマー

【読者様 問い合わせ先】

欧文:KARRIMOR▲International

和文:カリマーインターナショナル

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-14-17

AMINAKA 九段ビル 6F

MAIL: info@karrimor.tokyo

HP: <https://www.karrimor.jp/>

【本件の問い合わせ先】

カリマーインターナショナル

プレスチーム

TEL: 03-3221-6883

[https://user.pr-automation.jp/pr-](https://user.pr-automation.jp/pr-automation/coverage_request.php?key=agxZNgmCVHFKMPbEfaSx-g%3D%3D)

[automation/coverage_request.php?key=agxZNgmCVHFKMPbEfaSx-g%3D%3D](https://user.pr-automation.jp/pr-automation/coverage_request.php?key=agxZNgmCVHFKMPbEfaSx-g%3D%3D)